

平成 29 年 9 月 12 日

電源開発株式会社

十勝川水系音更川におけるダム放流量低減に関する取り組みについて

平成 28 年 8 月に連続して襲来した台風により、十勝川流域において甚大な洪水被害が発生したことを受け、当該流域で事業を営む当社といたしましては、流域の防災、減災について検討するため、「糠平ダム操作に関する技術検討会（委員長：池淵周一 京都大学名誉教授）」を設置し、気象工学の知見を導入してダム操作方法を見直すべく、学識者等のご意見、ご指導を仰ぎながら検討を行って参りました。今般、技術検討会において検討結果が取りまとめられ、それに基づき、ダム放流量低減に向けた発電専用ダムとして実施可能なダム操作の暫定運用を実施することにいたしましたので、その概要をお知らせいたします。

【添付資料】

糠平ダムにおけるダム放流量低減に関する取り組みについて

以 上